



東北農林専門職大学

Tohoku Professional University of Agriculture and Forestry

第2回 市民講座 ～森の恵みと自然の営みを考える～

東北農林専門職大学は、2024年4月に新たに開学しました。本学は農業・森林業と食の「知の拠点」として、未来を切り開く農業・森林業の専門的人材の育成を目指しております。さらに、本学では広く地域に貢献するべく一般市民のみなさんに公開講座を企画し、この度開催することとなりました。最上地域の風土に根ざした新たな文化創造等について皆さんと語り合う場として、多くの方々のご来場をお待ちしています。

▼日時・会場

令和7年1月25日(土)

受付開始：13:00

開催時間：13:30～16:15

会場：東北農林専門職大学 交流棟2階 大講義室

▼申込方法(先着50名/対象:地域住民、高校生・大学生、県民、関係機関 等)

参加無料

参加申込専用フォーム
(右記二次元コード)

申込締切
1/23(木)



または
裏面参加申込書を
FAX

▼講演 第I部

演題「自然を守る～生物多様性を目指して鮭川村の取り組みから～」

講師 矢口 末吉氏

山形県森の案内人
環境省野生動植物保存
推進委員



プロフィール

鮭川村米(よね)地区在住。
最上地方の地域の方々と共に、鮭川村を中心に、自然環境保全に取り組んでいる。地元の米湿原や山形百名山の米太平山(たいへいざん)、米清水(すず)の管理作業等を行っている。小学校、中学校の教員を経て、趣味の山登りの傍ら最上地方の植物や環境、昆虫などの調査を行う。また、鮭川の歴史や史跡などにも精通し、自然体験や歴史探訪、登山ガイドなど、幅広く活動している。

▼講演 第II部

演題「森づくりから見た生物の多様性」

講師 上野 満氏

東北農林専門職大学
森林業経営学科 講師



プロフィール

山形市出身。山形県森林研究研修センター 主任専門研究員などを歴任。
森林伐採の前後での生物多様性の変化、立地環境の違いによる樹木の生育、森の目的に応じた育て方などに関する研究に取り組む。今年度は、県内の学校林において出前授業を行い、樹木観察会・自然観察について好評を博す。「森林土壌・樹木学」「演習林実習I」「森林業実地体験実習」「東北の森林資源管理」などの科目を担当。

《お問合せ》 東北農林専門職大学 総務企画課 企画担当
TEL:0233-22-1527 FAX:0233-23-3119 (新庄市大字角沢1366)

－参加申込書－ 東北農林専門職大学 『第2回 市民講座』
令和7年1月25日（土）開催

東北農林専門職大学 総務企画課 企画担当 あて

FAX:0233-23-3119

申込締切:令和7年1月23日(木)

市町村名 【 】

電話番号 【 】

メールアドレス

(任意) 【 】

No.	お名前	所属・団体名等
1		
2		
3		

○講演予定の講師への事前質問

(最初に、質問したい講師の名前を記入のうえ記述ください)

--

「お問合せ」 東北農林専門職大学 総務企画課 企画担当
TEL:0233-22-1527 FAX:0233-23-3119 (新庄市大字角沢1366)